

競 技 注 意 事 項

1. 規則について

本大会は2012年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会の申し合わせ事項により実施する。

2. 練習について

練習については下記の場所において、係員の指示に従って行うこと。

- ① 補助競技場では、トラック競技のみの練習とし、ハードル、スターティングブロック以外の用具の貸し出しはしない。
- ② 投てき競技については招集終了後に役員の指示に従って競技場内で行うこと。
- ③ 雨天練習場（バックスタンド裏）については、特に安全に注意し、必ず第3ゲート（200mスタート）から第2ゲート（1500mスタート）方向へ走行すること。跳躍競技及び投てき競技の練習は不可とする。
- ④ 練習場使用日程

	10月26日(金)	10月27日(土)	10月28日(日)
主競技場	使用禁止	使用禁止	使用禁止
補助競技場	10:00から 18:00まで	7:00から 19:00	7:00から 17:30
雨天練習場 (ホームストレート前)	常時開放 (18:00まで)	常時開放 (19:00まで)	常時開放 (17:30まで)

3. 招集について

- ① 招集場所は第4ゲート（100mスタート地点）付近に設ける（プログラム中陸上競技場案内図参照）。
- ② 招集開始時刻及び招集完了時刻は下記の通りとする。

	予選		決勝	
	招集開始時刻	招集完了時刻	招集開始時刻	招集完了時刻
トラックの部	30分前	20分前	25分前	15分前
フィールドの部			60分前	40分前
棒高跳び			70分前	60分前
混成競技			25分前	20分前

尚、100m、200m、400m、の各予選、及び800m、1500m、5000m、10000mについては次のように組別招集完了時刻を定める。

<男子>

種目	組	招集完了時刻
100m	1~7	10:40
100m	8~14	11:00
100m	15~22	11:20

種目	組	招集完了時刻
200m	1~6	08:55
200m	7~12	09:15
200m	13~19	09:35

種目	組	招集完了時刻
400m	1～7	09：00
400m	8～14	09：20

種目	組	招集完了時刻
800m	1～5	13：20
800m	6～9	13：40

種目	組	招集完了時刻
1500m	1～4	13：55
1500m	5～8	14：15

種目	組	招集完了時刻
5000m	1～2	11：30
5000m	3～4	11：50
5000m	5～6	15：05
5000m	7～8	15：25

種目	組	招集完了時刻
10000m	1	13：40
10000m	2	14：00
10000m	3	14：20

- ④ 招集完了時刻の5分前には招集場で待機し、最終チェックを受ける（代理人不可）。
その際、競技者係にナンバーカード、スパイク、依頼、持ち物等の確認を受ける。
- ⑤ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものと見なす。
- ⑥ 2種目以上を同時刻に兼ねて出場する競技者は、競技開始前に2種目同時出場届けを提出すること。
- ⑦ リレー競技に出場するチームは、予選・決勝ともその種目の招集完了時刻1時間前までに、競技者招集室（第4ゲート隣の諸室）に用意しているオーダー用紙にメンバーを記入し提出すること。

4. 棄権について

- ① 棄権については、大会の権威と運営の円滑を期すために極力避けること。
- ② 代表者会議終了後までに所定の様式により棄権届を提出した場合に限り、棄権を認める。
- ③ 当日の棄権は原則として認めない。やむを得ず棄権する場合には、棄権届1枚に当該校の監督等のサインを捺印し、招集完了時刻までに競技者係へ提出すること。

5. 走路順・競技順について

- ① トラック競技の予選レーン及びフィールド競技の試技順はプログラム記載の順とする。
- ② トラック競技の準決勝以後の組み合わせ、レーン順については主催者が公平に抽選し、決定する。
- ③ トラック競技で棄権者がある場合は、その競技者のレーンは空ける。
- ④ 予選において棄権者が多く8名以下になった場合は、予選をとりやめ決勝の時刻に行う。

6. ナンバーカードについて

- ① ナンバーカードは、各自の登録番号を使用すること。
- ② ナンバーカードは、その大きさのままユニフォームの胸背部に確実につけること。但し、走高跳・棒高跳に出場する競技者は胸または背のいずれかにつけるだけでよい。
- ③ トラック競技の腰ナンバーカードは招集所で受け取り、フィニッシュ後係員に返却すること。
- ④ 男女5000mと男女10000m及び3000mSCについては、別ナンバーカードを使用するので招集所で受け取り、フィニッシュ後係員に返却すること。

7. トラック競技について

- ① トラック競技はすべて写真判定装置を使用する。
- ② 800m以上の種目については、タイムレース決勝とする。
- ③ リレー競技に出場するチームは、各大学の同一ユニフォームを着用しなければならない。
- ④ 4×100mリレーの第2・第3・第4走者は、主催者が用意するマーカーを一箇所のみ使用することができる。マーカーは招集所で係員が渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。
- ⑤ 短距離走のフィニッシュ後は、競技者の安全のために自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- ⑥ 競技運営の都合上、10000mWは男女とも70分を超えて次の周回に入れない。
- ⑦ 男女10000m、男女10000mWでは、給水所を設ける。

8. フィールド競技について

- ① 男女ハンマー投は招集所にて招集後、投てき練習場（別紙地図参照）にて競技を行う。
- ② バーの上げ方は原則として下記の通りとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	以降
男子走高跳	1m65	1m65	1m70	1m80	1m85	1m90	+3cm
女子走高跳	1m25	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	+3cm
男子棒高跳	3m00/3m80	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	+10cm

女子棒高跳	女子出場選手で決定する
-------	-------------

注：以後の試技については、競技者が最後の一人になり、優勝者が決定するまでは走高跳は3cm、棒高跳は10cmきざみで上げる。なお、第1位決定の際のバーの上げ下げは、走高跳は2cm、棒高跳は5cmとする。

- ③ 棒高跳の支柱移動については競技開始前に跳躍場で競技役員に申請すること。
- ④ 三段跳の踏切板から砂場までの距離は、男子12m、女子10mとする。
- ⑤ 跳躍、やり投の競技者は、助走路の外側に主催者が用意したマークを2箇所置くことができる。マークは審判員が現地で渡す。それ以外は使用できない。

9. 競技用具について

- ① スパイクピンは平行ピンとし、9mm以下のものを使用すること（走高跳・やり投は12mm以下）。
- ② 競技に使用する用具は、すべて主催者側が用意したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポール、やり投用やりに限り審判員の審査を受け、個人使用のものを使用することができる。
- ③ 練習用として個人の用具を競技場に持ち込んではいない。

10. 混成競技について

男子十種競技の走高跳及び棒高跳のバーの高さについては、走高跳の競技開始の高さを1m60、棒高跳を2m50とする。女子七種競技の走高跳のバーの高さについては、現地にて決定する。また、招集は混成競技控所（男子は選手更衣室4、女子は選手更衣室5）にて行う。

11. OBの出場について

OBの参加は認めない。

1 2. 競技場の入退場について

- ① 入場については、全て係員の誘導による。
- ② 退場については、審判員の指示に従って退場すること。
- ③ ビッグアーチ（トラックと同一面の主競技場内）には、競技に出場する競技者と競技役員・特に許可された者以外は立ち入ることはできない。

1 3. 表彰について

- ① 表彰は第3位までの入賞者について行う。競技終了後、正面エントランスに集合し、競技役員によって表彰台に誘導される。（競技等の都合で本人が出られない場合は、代理人を必ず出すこと。）
- ② 受賞競技者は、原則として各校のユニフォーム（上はランニングシャツ）を着用すること。
- ③ 男子最優秀選手賞(高本賞)、女子最優秀選手賞（久保田賞）をそれぞれ1名、最終日競技終了後に授与する。

1 4. その他

- ① 競技中の事故の応急手当は主催者側で行うが、その後の治療費は本人負担とする。
- ② 更衣室はメインスタンド下の部屋を使用すること。荷物は各自で管理すること。紛失など万一のことがあっても主催者側は責任を持たない。
- ③ 商標について
競技者が競技場に商品名がついた衣類、バッグ類などを持ち込む場合には、国際陸上競技連盟憲章第18条付則5「競技者の着用衣類」の項参照のこと。
- ④ 記録は正面玄関前に設置の掲示板に掲示する。
- ⑤ 競技場内で横断幕、部旗、のぼり等を使用する場合は、バックスタンド2段目までの手すりのみに掲げることができる。いずれの場合も、粘着テープの使用は認めない。また、個人名を記入した横断幕、部旗、のぼり等を使用してはならない。
- ⑥ 記録証明証を希望する競技者は、本大会本部付近で記録証発行所を設置するので、「記録証明書交付願」に必要事項を記入し、300円を添えて申し込むこと。
- ⑦ 競技場（練習場）に生じた「ごみ」は配布するビニール袋を利用し、各大学で責任を持って持ち帰ること。
- ⑧ 競技場の開門および閉門時刻は次のようにする。

	陸上競技場	補助競技場
第1日 10月26日	10:00～18:00	10:00～18:00
第2日 10月27日	7:00～19:30	7:00～19:00
第3日 10月28日	7:00～18:30	7:00～17:30

尚、メインスタジアムは閉門と同時に消灯とする。